

言語障害教育における  
現場指向型教員研修プログラム開発と  
研修教材データベースの構築

平成15年度～平成17年度科学研究費補助金（基盤研究(C)）  
研究成果報告書

平成18年3月

松村 勘由

（独立行政法人国立特殊教育総合研究所教育研修情報部）

## まえがき

この報告書は、「言語障害教育における現場指向型教員研修プログラム開発と研修教材データベースの構築」の研究成果をまとめたものである。

本研究は、言語障害領域の担当教員の資質向上を目的に、その研修プログラムと研修教材の開発研究を目的としたものである。

特別支援教育への転換が進められる中で、各障害領域の教育の充実が一層求められている。そのためには、教育が培ってきた専門性を明らかにすると共に、担当教員に求められる資質・技能とその研修の内容・方法を明らかにし、また、そのための研修の内容・方法の開発が必要となってきた。

この研究では、現場指向型教員研修プログラムの開発を主とした目的として、その構想は次のように整理される。

### [現場指向型教員研修プログラム]

- (1) 言語障害教育について、初任者及び比較的経験の浅い教員を対象とした研修プログラムの開発が必要であること
- (2) 特定の場を設けて行う研修ではなく、各地域や各現場で行える研修が必要であること
- (3) 専門的な内容についての研修を中心とすること
- (4) 自学自習を基本としながら、適切な支援者による必要な支援を含めてのシステムであること
- (5) 研修の結果が評価され、何らかのオーソライズが得られること
- (6) インターネット・コンピューター等を活用し、ネットワーク型のシステムと連動していくこと

こうした構想の下で、研究協力機関、研究協力者の方々の支援をいただきながら、研究開発を行ったものである。

関係各位へ深く感謝の意を表すると共に、この成果が言語障害教育担当教員の研修の充実に活用されることを願っている。

平成18年3月

研究代表者

独立行政法人国立特殊教育総合研究所  
教育研修情報部 松村 勘由